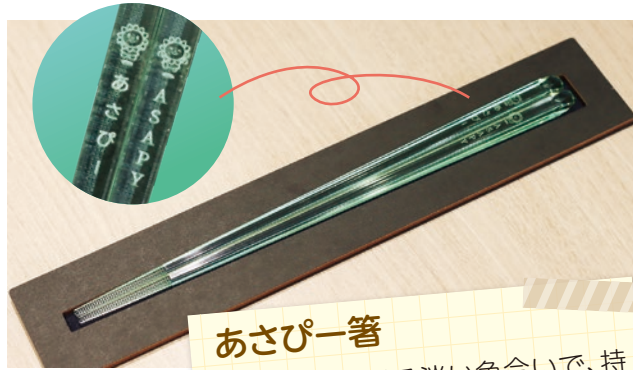


今月のプレゼント

アンケートに答えると、抽選でプレゼントが当たります。
詳細は、ホームページで **ID 30350**



あさひ箸

ほんのり透ける淡い色合いで、持ち手の先にはかわいいあさひがあらわれた箸です。
※グリーン、オレンジ、イエローの3色。色は選べません。

抽選
6名様

プレゼントは、尾張旭まち案内でも販売中!ぜひお試しください!

尾張旭まち案内(グリーンシティビル1階)

10:00~18:00

定休日:木曜日(祝・休日を除く)



観光協会 横山さん

おすすめポイント

毎日の食事のお供として、ぜひ使ってみてください!

広報おわりあさひアンケート

- ① 今月号で良かった内容を教えてください。
- ② 取り上げてほしい内容を教えてください。
- ③ その他、広報誌に関するご意見をお聞かせください。
- ④ 市の魅力(場所・イベント・人・風景・グルメなど)を教えてください。(任意)

応募方法 10/15(木) 締め切り

①~④の答え、氏名・ふりがな、住所、電話番号、年齢を記入し、ハガキ(必着)、メールか右記二次元コードで

応募
フォーム▶



メール: kouhou@city.owariasahi.lg.jp

郵送先: 〒488-8666 (住所不要) 広報戦略課

当選者のかたには、メールなどでお知らせ。
プレゼントの受け渡しは、尾張旭まち案内で行います。



MAYOR SHIBUSAWA COLUMN

ID 34636

柴田市長
コラム

足下には泉あり!

vol.41



三郷駅前地区第一種市街地再開発事業

この長〜い表題は、三郷駅周辺まちづくり事業の内、名鉄瀬戸線南側再開発エリアの正式事業名です。いよいよ5月から既存建物の解体工事が始まり、7月の広報誌で特集したところですが、私の視点からも全容をご説明したいと思います。

そもそもは平成21年度、17年前の地権者によるワークショップが本事業の始まりです。令和元年には代表地権者によって「三郷駅前地区市街地再開発準備組合」設立、令和3年都市計画決定、令和5年7月に「三郷駅前地区市街地再開発組合」が設立され、事業が本格始動します。体制のおさらいです。権利者からなる再開発組合は、施主(事業主体)となり工事の事業者へ発注をします。市は権利者の1人であり、将来の公共施設管理者となります。また、補助金交付者の立場では組合に支援・指導を行います。

私は組合の設立年、今から3年前の2月に市長に就任しました。この頃から、資機材・人件費の高騰が一気に顕在化します。事業収支が成立せず、抜本的見直しが私に課せられた重い使命としてのしかかることになります。そこで、「三郷駅周辺まちづくり事業検討プロジェクトチーム」を編成し、令和6年12月の第1回を皮切りに検討を加速

させました。財政的影響の試算と共に、国庫補助金等を最大限活用できるよう、国への要望内容の見直しにも注力しました。

特に令和7年5月に行った国土交通省への緊急要望は、私が大病から復帰して初の出張でしたが、無事に終えて安堵したことを思い出します。チームによる聖域なき詳細な検証と合理的判断の結果、もはや、本市には後戻りや立ち止まる選択肢はなく、本事業を全力でやり遂げる不退転の決意を固め、同年11月に再度、国への要望に出向きました。多くの国会議員の先生方のお力添えもいただいた結果、大きな手応えを得ることができました。

何もしなければ、まちは急激に老化し、緩やかに縮小していきます。まさに今、必要な投資なのです。

4年後、三郷の地に、本市のランドマークとして、魅力とにぎわいにあふれた新しい駅前空間「まち」が誕生します。

未来という名の「果実」収穫の時まで、間もなくです。



▲塩見国土交通審議官(当時、左から3人目)に要望書を手交(令和7年11月5日)